

## (鳥インフルエンザ事案)

### 総理指示

- 家きん業者に対し、厳重な警戒を要請するとともに、予防措置について適切な助言を行うこと。
- 現場の情報をしっかり収集すること。
- 鳥インフルエンザと考えられる家きんが確認された場合、農林水産省はじめ関係各省が緊密に連携し、徹底した防疫措置を迅速に進めること。
- 国民に対して正確な情報を迅速に伝えること。

平成29年 1月14日  
農 林 水 産 省

やまがたし  
岐阜県山県市における高病原性鳥インフルエンザの疑い事例のこれまでの対応状況（1月14日24時現在）

- 1 本日（14日（土））、岐阜県山県市<sup>やまがたし</sup>の家きん農場において、死亡羽数が増加したため、当該農場から本日8時23分に中央家畜保健衛生所に通報。
- 2 家畜防疫員が当該死亡家きんについて簡易検査を行ったところ、本日11時40分に陽性と判明。
- 3 引き続き、遺伝子検査を実施した結果、本日23時5分にH5亜型陽性と判明（疑似患畜と判定）。
- 4 本日23時50分から殺処分を実施しており、併せて埋却に向けた準備も現在行っているところ。

【農場概要】

<岐阜県>

農場所在：岐阜県山<sup>やまがたし</sup>県市

飼養形態：採卵鶏約8万羽

※ 半径3km圏内の家きん飼養農場（発生疑い農場は除く。）

：4戸約8万羽

※ 半径3-10km圏内の家きん飼養農場：12戸約29万羽

平成29年1月14日  
農林水産省対策本部決定

## 今後の対応方針

「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」等に基づき、以下の措置を実施する。

- 1 ①当該1農場の飼養家きんの殺処分及び埋却、②農場から半径3km以内の区域について移動制限区域の設定、③半径3kmから10km以内の区域について搬出制限区域の設定等必要な防疫措置を迅速かつ的確に実施。
- 2 移動制限区域内の農場について、速やかに発生状況確認検査を実施。
- 3 感染拡大防止のため、発生農場周辺の消毒を強化し、主要道路に消毒ポイントを設置。
- 4 明日、細田政務官を岐阜県に派遣。
- 5 食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会家きん疾病小委員会を開催し、防疫対策に必要な技術的助言を得る。
- 6 感染状況、感染経路等を正確に把握し、的確な防疫方針の検討を行えるようにするため、農林水産省及び動物衛生研究部門の専門家を現地に派遣。
- 7 岐阜県の殺処分・焼埋却等の防疫措置を支援するため、必要に応じ、各地の動物検疫所、家畜改良センター等から「緊急支援チーム」を派遣。
- 8 明朝、疫学調査チームの派遣。
- 9 全都道府県に対し、本病の早期発見及び早期通報の徹底を改めて通知。
- 10 関係府省庁と十分連携を図りつつ、生産者、消費者、流通業者等への正確な情報の提供に努める。

# 平成28-29年シーズンにおける高病原性鳥インフルエンザの発生について (全5道県 7農場 約106.5万羽)

発生概要				農林水産省 対策本部	防疫対応状況(予定は最短の場合)				防疫対応終了
事例	発生日 <sup>注1</sup>	発生場所	飼養羽数 <sup>注2</sup> /種別		措置完了日(〇日目) ~ 10日目		21日目		
				防疫措置 (殺処分、消毒等)	清浄性 確認検査	搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除		
① 青森県	2016年 11月28日	青森市	約1.8万羽 あひる	11月28日	11月29日開始 12月5日完了	12月16日開始 12月21日完了	12月21日解除	12月27日解除	防疫対応終了
② 新潟県	2016年 11月29日	関川村	約31万羽 採卵鶏	11月28日	11月29日開始 12月5日完了	12月16日開始 12月20日完了	12月20日解除	12月27日解除	
③ 新潟県	2016年 11月30日	上越市	約24万羽 採卵鶏	11月30日	12月1日開始 12月6日完了	12月17日開始 12月21日完了	12月21日解除	12月28日解除	
④ 青森県	2016年 12月2日※	青森市	約4,700羽 あひる	12月2日 (持ち回り)	12月2日開始 12月5日完了	12月16日開始 12月21日完了	12月21日解除	12月27日解除	
⑤ 北海道	2016年 12月16日	清水町	約28万羽 採卵鶏	12月16日	12月16日開始 12月24日完了	1月4日開始 1月10日完了	1月10日解除	1月15日 解除予定	
⑥ 宮崎県	2016年 12月19日	川南町	約12万羽 肉用鶏	12月19日	12月20日開始 12月21日完了	1月1日開始 1月5日完了	1月5日解除	1月12日解除	
⑦ 熊本県	2016年 12月27日	南関町	約9.2万羽 採卵鶏	12月26日 (持ち回り)	12月27日開始 12月28日完了	1月8日開始 1月12日完了	1月12日解除	1月19日 解除予定	

注1) 遺伝子検査がH5亜型陽性又は簡易検査が陽性※により、疑似患畜と判定した日

注2) 飼養羽数は、殺処分時の最終羽数



平成29年1月12日22時00分現在

# 韓国における高病原性鳥インフルエンザ(H5N6亜型)の状況 (2016年11月以降)

2017年1月12日現在

## 京畿道 (109件)

- ・楊州(ヤンジュ)市  
2016年11月20日以降 5件
- ・抱川(ポチョン)市  
2016年11月22日以降 21件
- ・利川(イチョン)市  
2016年11月25日以降 22件
- ・安城(アンソン)市  
2016年11月25日以降 22件
- ・平沢(ピョンテク)市  
2016年11月28日以降 14件
- ・華城(ファンソン)市  
2016年11月29日以降 6件
- ・楊平(ヤンピョン)郡  
2016年12月3日 1件
- ・驪州(ヨジュ)市  
2016年12月6日以降 10件
- ・龍仁(ヨンイン)市  
2016年12月9日以降 4件
- ・金浦(キムポ)市  
2016年12月12日以降 2件
- ・果川(クァチョン)市  
2016年12月17日 1件
- ・広州(クワンジュ)市  
2016年12月18日 1件

## 仁川広域市 (1件)

- ・西(ソ)区  
2016年12月26日 1件

## 江原道 (4件)

- ・鉄原(チョルオン)郡  
2016年11月30日 2件
- ・麟蹄郡(インジェ)郡  
2017年1月7日 1件
- ・横城(フエンソン)郡  
2017年1月9日 1件

## 忠清北道 (85件)

- ・陰城(ウムソン)郡  
2016年11月16日以降 47件
- ・清州(チョンジュ)市  
2016年11月19日以降 7件
- ・鎮川(チンチョン)郡  
2016年11月23日以降 26件
- ・槐山(クェサン)郡  
2016年11月30日以降 3件
- ・忠州(チュンジュ)市  
2016年12月5日 1件
- ・沃川(オクチョン)郡  
2016年12月21日 1件

## 忠清南道 (56件)

- ・牙山(アサン)市  
2016年11月23日以降 12件
- ・天安(チョナン)市  
2016年11月24日以降 43件
- ・瑞山(ソサン)市  
2017年1月6日以降 1件

## 世宗特別自治市 (17件)

- 2016年11月26日以降 17件

## 全羅北道 (31件)

- ・金堤(キムジェ)市  
2016年11月21日以降 5件
- ・井邑(チョンウプ)市  
2016年12月4日以降 22件
- ・高敞(コチャン)郡  
2016年12月8日 1件
- ・扶安(プアン)郡  
2016年12月8日以降 3件

## 全羅南道 (20件)

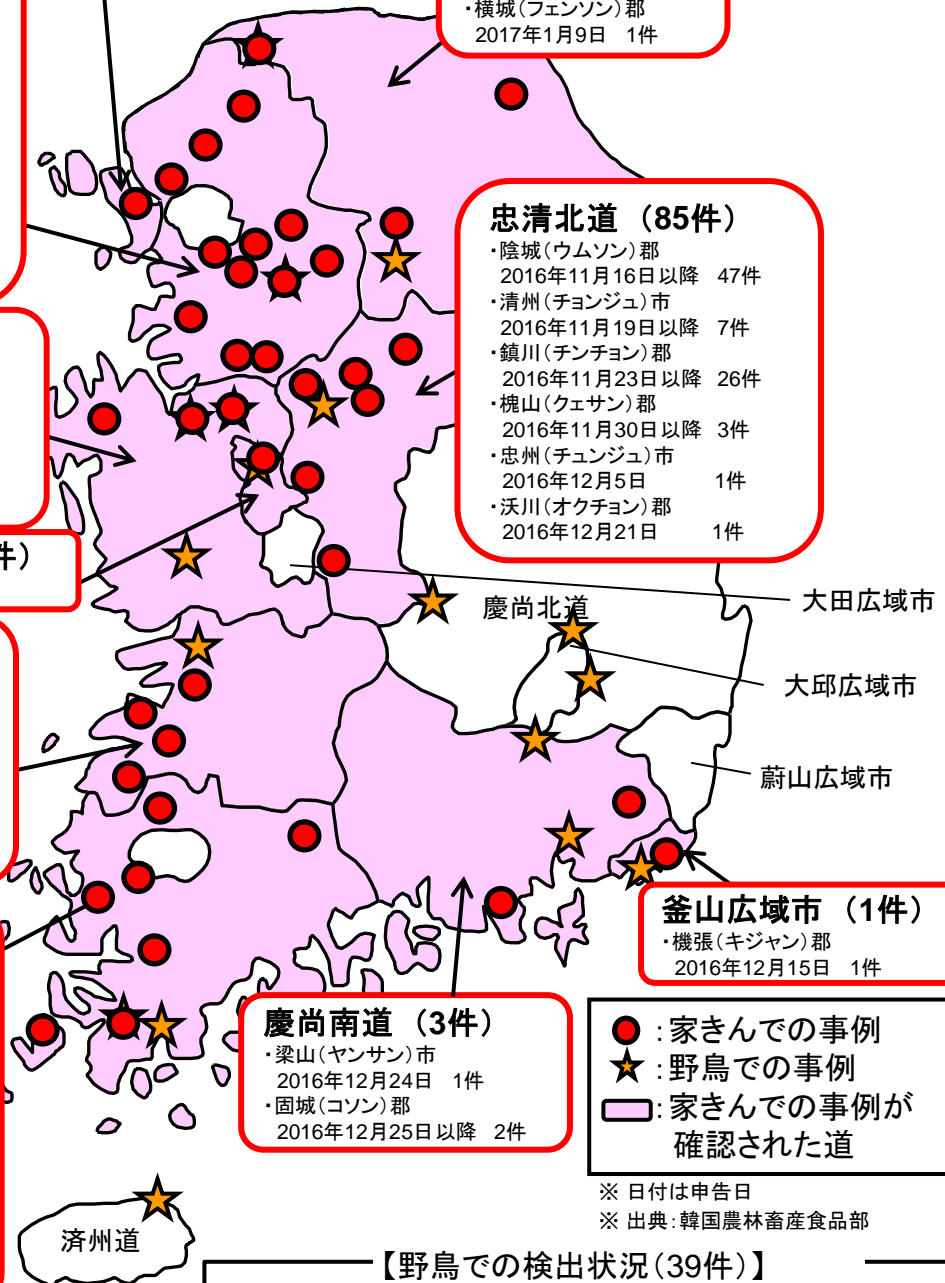
- ・海南(ヘナム)郡  
2016年11月16日以降 2件
- ・務安(ムアン)郡  
2016年11月19日 3件
- ・羅州(ナジュ)市  
2016年11月28日以降 10件
- ・長城(チャンソン)郡  
2016年12月1日 1件
- ・求礼(クレ)郡  
2016年12月17日 1件
- ・珍島(チンド)郡  
2016年12月22日 1件
- ・靈岩(ヨンアム)郡  
2016年12月24日以降 2件

## 慶尚南道 (3件)

- ・梁山(ヤンサン)市  
2016年12月24日 1件
- ・固城(コソン)郡  
2016年12月25日以降 2件

## 釜山広域市 (1件)

- ・機張(キジャン)郡  
2016年12月15日 1件



- : 家きんでの事例
- ★ : 野鳥での事例
- (pink) : 家きんでの事例が確認された道

※ 日付は申告日

※ 出典: 韓国農林畜産食品部

家きんでの確認件数: 327件

あひる 136件  
鶏 183件  
うずら等 7件  
混合 1件

## 【野鳥での検出状況(39件)】

・江原道原州市	1件	・全羅南道康津郡	4件
・江原道鉄原郡	1件	・全羅南道海南郡	1件
・京畿道利川市	1件	・世宗特別自治市	2件
・忠清北道曾坪郡	2件	・慶尚南道昌寧郡	1件
・忠清南道天安市	6件	・慶尚南道昌原市	4件
・忠清南道牙山市	7件	・慶尚北道慶山市	2件
・忠清南道扶餘郡	1件	・慶尚北道金泉市	1件
・全羅北道益山市	1件	・釜山広域市	2件
・大邱広域市	1件		
・済州特別自治道済州市	1件		

(殺処分羽数: 3,174万羽)

※2017年1月12日時点

※2017年1月12日時点

## 岐阜県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について

本日確認された岐阜県における高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例については、遺伝子検査の結果、H5亜型であり、本日、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが確認されました。

### 1. 概要

本日確認された岐阜県における高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例については、遺伝子検査の結果、H5亜型であり、本日、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが確認されました。

今後、NA亜型について動物衛生研究部門（注）において検査を実施します。

（注）国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門：国内唯一の動物衛生に関する研究機関（部門長 坂本研一）

### 2. その他

- （1）当該農場は、農家から届出があった時点から飼養家きん等の移動を自粛しています。
- （2）我が国では、これまで家きん肉及び家きん卵を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染した事例は報告されていません。
- （3）現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。
- （4）今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないよう、御協力をお願いいたします。

#### 【お問合せ先】

消費・安全局動物衛生課

担当者：石川、菊池

代表：03-3502-8111（内線4582）

ダイヤルイン：03-3502-8292

FAX：03-3502-3385

平成 29 年 1 月 15 日

こうびょうげんせい  
家きんにおける 高病原性 鳥インフルエンザ疑い事例に係る  
環境省の対応について

環境省

やまがたし  
岐阜県 山県市 の農場における高病原性鳥インフルエンザの疑い事例への環境省の対応は、以下のとおり。

- 発生農場周辺半径 10km を「野鳥監視重点区域」に指定し、岐阜県に野鳥の監視を強化するよう要請。
- 中部地方環境事務所に、岐阜県と連携し、現地周辺の野鳥に関する情報収集を指示。
- 「野鳥緊急調査チーム」を現地に派遣予定。

※野鳥緊急調査チーム：現地の状況把握、指導助言等を実施。

※家きんの発生を受けての対応状況

確認日	場所	種類	野鳥緊急調査 チームの派遣	野鳥監視重点 区域の設定日
11 月 28 日	青森県 青森市	あひる	12 月 1 日～6 日	11 月 28 日
11 月 29 日	新潟県 関川村	採卵鶏	12 月 1 日～3 日	11 月 28 日
11 月 30 日	新潟県 上越市	採卵鶏	12 月 6 日～8 日	11 月 30 日
12 月 2 日	青森県 青森市	あひる	12 月 1 日～6 日 ※1 例目と併せて実施	11 月 28 日
12 月 16 日	北海道 清水町	採卵鶏	12 月 20 日～23 日	12 月 16 日
12 月 19 日	宮崎県 川南町	肉用鶏	12 月 22 日～24 日	12 月 19 日
12 月 27 日	熊本県 南関町	採卵鶏	12 月 28 日～30 日	12 月 27 日
1 月 14 日	岐阜県 山県市	採卵鶏	準備中	1 月 14 日

<野鳥等における取組>

- 冬鳥の渡来に合わせ、毎年 10 月～翌年 4 月に全国の渡来地で糞便を採集。また、通年で死亡野鳥等から検体を採取し、鳥インフルエンザウイルスの保有状況を調査（野鳥サーベイランス）。
- 国内の複数箇所で発生したため、11 月 21 日に野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルを最高レベルの「対応レベル 3」に引き上げ。
- 今シーズンは、野鳥等において 16 道府県 171 例の高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）を確認。1 シーズンで過去最高の確認件数。
- 各発見地の周辺半径 10km を「野鳥監視重点区域」に指定するとともに「野鳥緊急調査チーム」の派遣等、野鳥の監視を強化。これまで異常は確認されていない。
- 12 月 13 日（火）に一層の監視の強化と迅速な情報共有を徹底するよう都道府県に再度の通知。
- 全国で野鳥の死亡が続発していることを踏まえ、12 月 27 日（火）に「鳥インフルエンザ等野鳥対策に係る専門家グループ緊急会合」を開催。野鳥の死亡が続発している地域での検査の効率化、給餌の見直しの周知等について合意。この結果を 12 月 28 日（水）に各都道府県に通知。

場所	検体	検出日
鹿児島県出水市	ねぐらの水	11 月 18 日
	ナベヅル 23 羽	11/22、24、28、29、12/2、5、7、9、12、16、19
	ヒドリガモ 3 羽	11 月 28 日、12 月 6 日
	カモ類糞便	11 月 28 日
	オナガガモ 1 羽	11 月 29 日
	マナヅル 1 羽	11 月 29 日
秋田県秋田市（※動物園）	コクチョウ 3 羽	11 月 21、28 日
	シロフクロウ 3 羽	11 月 30 日、12 月 12 日
鳥取県鳥取市	カモ類糞便（3 例）	11 月 21、28 日
〃 米子市	コハクチョウ 2 羽	11 月 30 日
岩手県盛岡市	オオハクチョウ 6 羽	11 月 28 日、12 月 26 日、1 月 2、6 日
〃 滝沢市	マガモ	12 月 19 日
〃 一関市	コハクチョウ	12 月 22 日
〃 〃	オオハクチョウ 2 羽	12 月 30 日、1 月 4 日
〃 花巻市	オオハクチョウ	1 月 2 日
〃 〃	コハクチョウ 2 羽	1 月 2、4 日
〃 〃	ハクチョウ類	1 月 13 日



岩手県大船渡市	オオバン	1月4日
宮城県登米市	マガン	11月29日
〃 栗原市	マガン	12月5日
兵庫県小野市	カモ類糞便	12月1日
〃 西宮市	キンクロハジロ	1月13日
北海道苫小牧市	ハヤブサ	12月5日
〃 北見市	オオハクチョウ2羽	12月8、13日
〃 上士幌町	フクロウ	12月20日
〃 音更町	ハヤブサ	12月22日
〃 白老町	オナガガモ	12月28日
新潟県阿賀野市	コハクチョウ13羽	12月7、12、13、20、22、28日
〃 〃	オオハクチョウ	12月13日
〃 上越市	ハシボソガラス	12月9日
〃 〃	ハヤブサ	12月9日
〃 新潟市	コハクチョウ	12月28日
〃 村上市	ハヤブサ	1月13日
茨城県水戸市	オオハクチョウ	12月7日
〃 〃	ユリカモメ7羽	12月12、26、27、30日、1月6日
〃 〃	コブハクチョウ30羽	12月13、16、21、26、27、30日
〃 〃	コクチョウ7羽	12月26、27、30日、1月6、12日
〃 〃	カンムリカイツブリ3羽	12月30日、1月6日
〃 〃	ホシハジロ	12月30日
〃 鹿嶋市	ユリカモメ2羽	12月26日、1月6日
〃 〃	オオハクチョウ	1月6日
〃 ひたちなか市	ユリカモメ	12月30日
福島県福島市	オオハクチョウ	12月8日
〃 鏡石町	オオハクチョウ	12月28日
愛知県名古屋市(※動物園)	コクチョウ3羽	12月12日
〃 〃	シジュウカラガン4羽	12月13、20、28日
〃 〃	マガモ2羽	12月13日
〃 〃	ヒドリガモ	12月13日
〃 〃	飼養施設の水(2例)	1月5日
〃 豊橋市	ヒドリガモ	1月13日
〃 西尾市	ホシハジロ	1月13日
青森県八戸市	オオハクチョウ	12月15日

青森県八戸市	オオタカ	1月11日
〃 三沢市	コブハクチョウ	12月20日
〃 〃	オオハクチョウ	1月6日
〃 弘前市	オオタカ	12月22日
〃 平内町	オオハクチョウ	12月22日
〃 むつ市	オオハクチョウ	12月22日
〃 十和田市	オオハクチョウ	1月6日
栃木県真岡市	オオタカ	12月16日
三重県明和町	オオタカ	12月20日
京都府京都市	コブハクチョウ7羽	12月23日
長崎県諫早市	ハヤブサ	12月28日